

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（5月分）

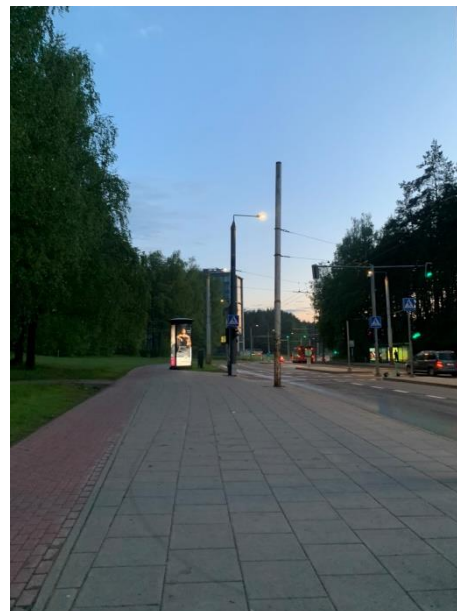
派遣先：Vilnius university

氏名：児玉七海

リトアニアは比較的緯度が高いため、日の入りの時間がとても長くなりました。最近では10時近くまで外が明るいため、夕食を食べる時間が日に日に遅くなりつつあります。不思議です。（写真：22時頃のヴィリニウス）

また気候に関しては、平均15度から20度ほどと暑すぎず、過ごしやすいです。しかし、土地が平らということもあり天気の変化が激しく、天気予報が正確ではないため常に傘を持ち歩く必要があります。

さて、今月はテスト週間があるということで、多くのテストやプレゼンテーション、またレポートなどが出されました。基本的にテストなどは5月下旬から6月上旬にかけて行われるため、6月末までの交換留学でも授業はその一か月前には終了します。今回の月例報告書では、テスト期間の様子や図書館、またヴィリニウスのおすすめスポットについて記していきたいと思います。



■ 多忙なテスト期間

先ほどに記した通り、テストやレポートの締め切りは5月の最終週から6月の頭にかけてあります。授業によってそのスタイルは異なりますが、私は、成績が100%テストのクラス、プレゼンとテストが課されるクラス、さらにプレゼンとレポートが課されるクラスの3つを経験しました。日本の大学と違って、レクチャーへの出席が必須ではないため、とくにテストが100%のクラスでは、同じクラスを2月からとっているはずなのに、初めて見る学生たちがたくさんいて、こちらの大学の「自由さ」を感じました。

テスト期間は、図書館が大変混みあいます。ヴィリニウス大学には学生が利用できる二つの図書館があります。一つはOld Townのキャンパス、もう一つはサウレテキオのキャンパス（New campus）内にあります。前者は世界遺産にも登録されているほど伝統的なつくりの図書館であるのに対し、後者は現代的でとても新しい造りになっています。私の場合、サウレテキオの寮に住んでいるため、徒歩15分ほどで着く後者の図書館をよく利用し、このテスト期間も非常にお世話になりました。このサウレテキオの図書館は、学生証を持っていれば24時間利用できるため、とても便利です。さらに館内には安価な食堂があり、ポテトや肉料理を中心としたリトアニア料理を勉強の合間に楽しむことができます。

サウレテキオの図書館と食堂のご飯

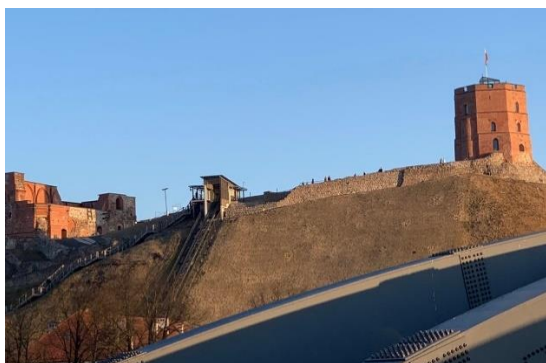


■ ヴィリニウスを一望！絶景スポット3選

ヴィリニウスは世界遺産に登録されている美しい旧市街地がある一方、旧ソ連国であることを思い浮かばせる集合住宅、そしてモダンで近代的な建物が混在しています。このようなユニークな世界観を持つヴィリニウスの街を見渡せる、絶景スポットを今回は紹介したいと思います。

1. Gediminas Tower

旧市街地内の小さな丘の上にあるゲディミナス城からヴィリニウスの Old Town を見下ろすことができます。オレンジ色の屋根と豊かな自然の融合が魅力的です。またヴィリニウスにある唯一の川・ネリス川を挟んだ反対側には、New Town が広がっており、その対照的な街並みを楽しむことができます。ただ冬は風が強くて寒いので、春か夏がおすすめです！



2. Three Cross

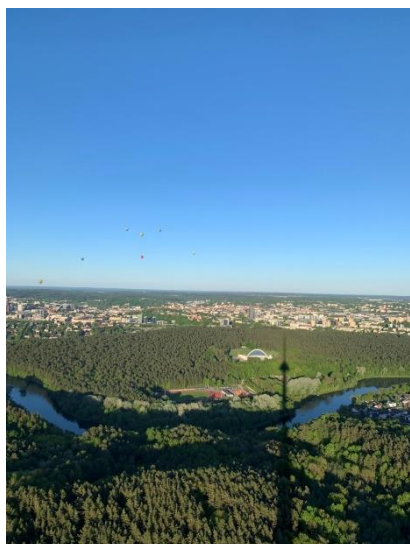
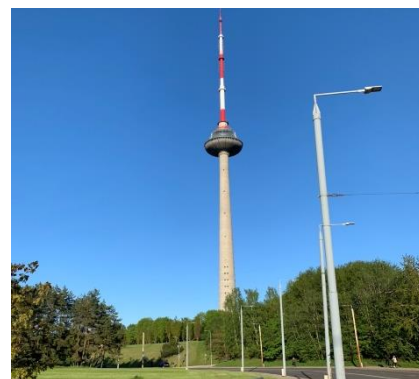
ヴィリニウスの小高い山の上にある十字架の丘からもヴィリニウスを一望できます。こちらからふもとから 10~15 分ほどで頂上まで行くことができるため、軽いウォーキングがてらに訪れることができます。私は夜景しか見たことがないため、機会があれば日中の景色も見

てみたいなと思っています。



3. Vilnius TV Tower

市街地から少し外れた場所に位置するテレビ塔。学生なら展望台まで 15 ユーロほどで上ることができ、その展望台からの景色は息の飲むほど美しいです。前に紹介した 2 つに比べて、立地的にも値段的にも気軽に行けるスポットではありませんが、Old Town, New Town, そしてソ連建築を持つヴィリニウスの歴史を感じることができます。また、テレビ塔の中には席が回転するユニークなレストランがあり、優雅な時間を美しい景色とともに楽しむことができます。



←席が回転するレストラン

ヴィリニウスに来て 4 か月が経ち、留学生活も残すところ 1 か月ほどになりましたが、ヴィリニウスは知れば知るほど好きになる、ヨーロッパの小さな街なので、ここを離れるまでにもっとヴィリニウスを冒険したいと思っています！